



<https://twitter.com/fctokyoofficial>



<http://line.me/ti/p/@fctokyo>



<https://www.instagram.com/fctokyoofficial>



<https://www.tiktok.com/@tokyodorompa>



<https://www.youtube.com/user/fctokyochannel>

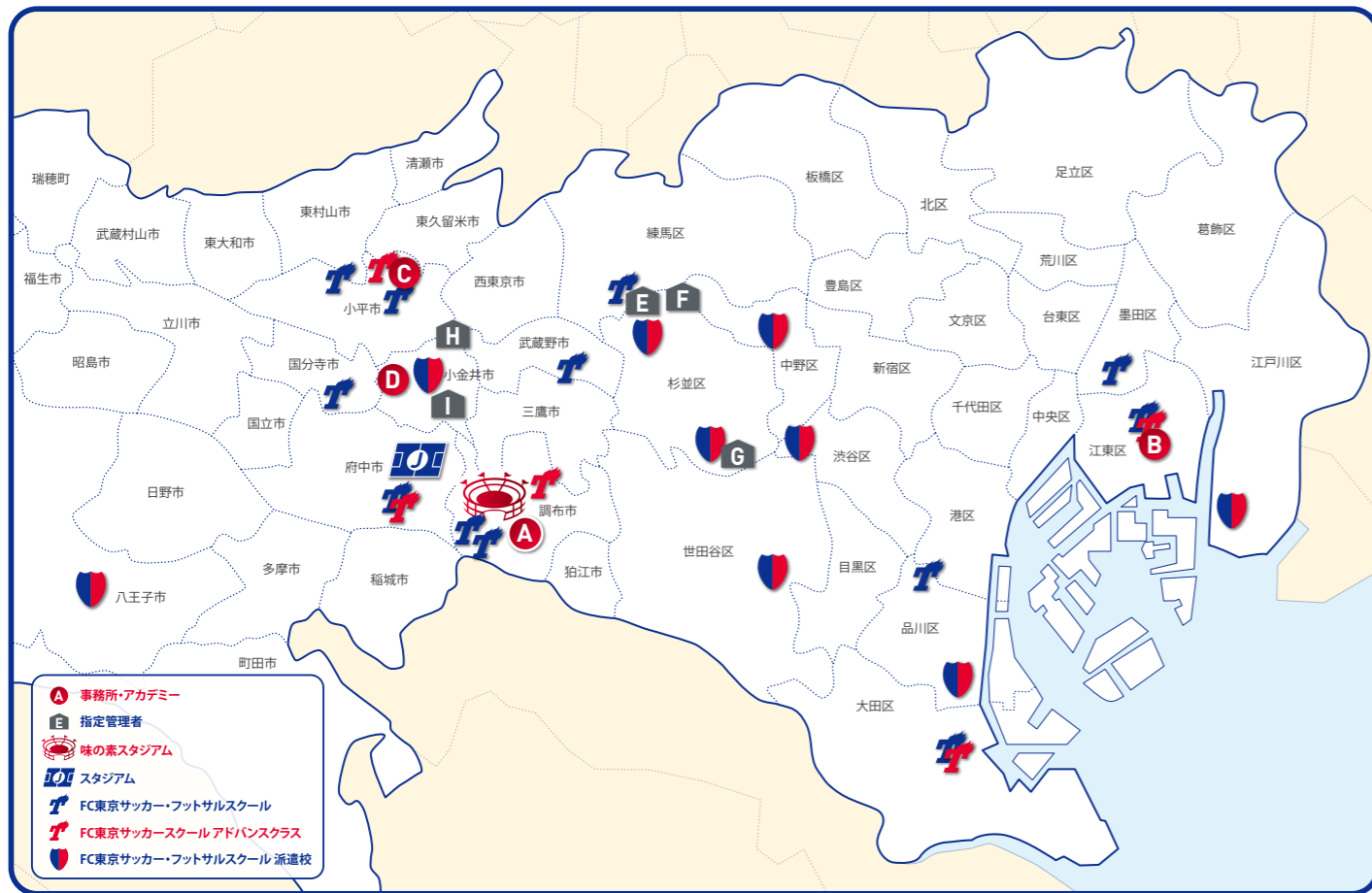


<https://www.facebook.com/fctokyo>

<https://www.fctokyo.co.jp>

ACTIVITY REPORT 2021





Hometown "TOKYO"

事務所・アカデミー

- A** [調布事務所]
東京都調布市下石原1-2-3 TSOビル
【TEL】042-444-2630
- B** [深川グラウンド]
東京都江東区猿江2-15-10
FC TOKYO U-15 深川
- C** [小平グラウンド]
東京都小平市大沼町3-14-1
東京ガス武蔵野苑内
FC TOKYO U-18
- D** _____
FC TOKYO U-15 むさし

Hometown "TOKYO"

指定管理者

- E** 杉並区上井草スポーツセンター
杉並区上井草 3-34-1
【TEL】03-3390-5707
- F** 杉並区妙正寺体育館
杉並区清水3-20-12
【TEL】03-3399-4224
- G** 杉並区永福体育館
杉並区永福1-7-6
【TEL】03-3328-3146
- H** 小金井市総合体育館
小金井市関野町1-13-1
【TEL】042-386-2120
- I** 小金井市栗山公園健康運動センター
小金井市中町2-21-1
【TEL】042-382-1001

Hometown "TOKYO"

スタジアム

[味の素スタジアム]
調布市西町376-3

[FC東京パーク府中]
府中市宮町1-41-2
ミッテン府中屋上
【TEL】042-314-1380



味の素スタジアム



住所 東京都調布市西町376-3
電話番号 042-440-0555
収容人数 48,955人



「ECOバスプロジェクト in 味スタ」の実施

「帝人フロンティア株式会社」と味の素スタジアムでゴミ分別の啓発活動や使用済みペットボトルを回収し、リサイクル繊維でグッズを制作する「ECOバスプロジェクト in 味スタ」を実施しました。グッズは社会福祉法人東京コロニーにて加工・縫製されたエコバッグ。毎年楽しみにされている方が多く、全て完売いたしました。



赤い羽根共同募金

11月3日(水祝)清水エスパルス戦で東京都共同募金会ならびに協働募金調布地区協会との協働で「赤い羽根共同募金の募金活動」を行いました。オリジナルの青赤の羽根や売上が募金となる「チャリティーピンバッジ」は、好評をいただいています。



オレンジリボンキャンペーン

オレンジリボンには「児童虐待防止」というメッセージが込められており、子どもたちの笑顔を守るために一人ひとりに何ができるのかを呼びかけていく活動が「オレンジリボンキャンペーン」です。11月20日(土)徳島ヴォルティス戦で東京都と連携し啓発グッズを配布しました。



ヘルプマーク普及啓発活動

義足や内部障がい者、難病の方など援助や配慮を必要としていることが外見からは分からない方々のための「ヘルプマーク」の普及啓発活動に協力し、11月20日(土)徳島ヴォルティス戦で東京都と東京ドロンパとコラボした啓発グッズ「マスクケース」を配布しました。



マッチイベント

新型コロナウイルス感染症の影響による入場者数制限がある中でも、ご来場のみなさまに楽しんでいただけるイベントを実施しました。



11月3日(水祝)清水エスパルス戦では地球環境をテーマにした『NO PLANET, NO TOKYO』を開催。イベント名を掲げたTシャツの配布や、クラブスポンサーによるSDGsの取り組みを紹介しました。



11月20日(土)徳島ヴォルティス戦の『きらぼし銀行 Day』では、オリジナルコラボバンダナ・ランドリーバックを来場者へプレゼントした他、サッカーを通じた青少年の健全な心身の発達やスポーツ文化の振興活動にご賛同いただき、育成資金を贈呈していただきました。

2021年 マッチイベント実施報告

開催日	対戦相手	イベント名
3月21日(日)	ベガルタ仙台	東京オーヴァル国王閣 Day
5月22日(土)	ガンバ大阪	New Balance Day
5月30日(日)	サンフレッチェ広島	Teddy Bear Day
6月27日(日)	大分トリニータ	FC東京でんき Day
9月12日(日)	柏レイソル	大矢運送 Day
10月23日(土)	鹿島アントラーズ	明治安田生命 Day
11月3日(水祝)	清水エスパルス	NO PLANET, NO TOKYO
11月20日(土)	徳島ヴォルティス	きらぼし銀行 Day
12月4日(土)	アビスパ福岡	ジーク Day

クラブコミュニケーターアクション(C.C.A)

今後のホームタウン(地域)との繋がりをより生み出し深めていくために、石川直宏CCの熱い想いと地域のみなさまと一緒に作り上げていく新たな取り組み「クラブコミュニケーターアクション(C.C.A)」を実施しています。



#楽しくやろうCCAみ拾い部@味スタ



#楽しくやろうCCAみ拾い部@多摩川河川敷

#楽しくやろうCCA農業部@三鷹



F.C. TOKYO

昨年続き、2021シーズンの新型コロナウイルス感染症による影響下でのFC東京の取り組み等を紹介いたします。

ホームゲームでの感染症対策



ご来場いただくファン・サポーターのみなさまに安心して試合観戦をお楽しみいただけるよう、ホームゲームでの感染症対策として

- ①Jリーグ 新型コロナウイルス感染症対応ガイドラインの遵守と徹底
 - ②ファン・サポーターのみなさまとともに「新しい生活様式」の実践への取り組み
 - ③東京都・味の素スタジアムと連携した新型コロナウイルス感染症対策への取り組み
- を基本方針としてホームゲームを開催しました。また、上記感染対策をとりつつ日常を取り戻すために、各種イベントの実施も再開いたしました。

青赤パーク



2021シーズンでは、試合のチケットを持っていないでも、誰でも参加ができる完全無料のサッカーイベントなど楽しい催しを多数実施。TOKYO FAMILY DAYではスタンプラリーの実施やフォトブースを設置し、小さなお子様楽しんでいただきました。また、青赤パークならではの企画で美味しいフードやドリンクも販売しました。

青赤パークオンラインBefore/After The Match presented by めちゃコミック



昨年続き、今シーズンも青赤パークオンラインを配信しました。今シーズンからは「株式会社アムタス」にご協賛いただき、さらに充実したコンテンツで配信。多くのゲストにもお越しいただき試合を盛り上げていただきました。

SOCIO DAY



「株式会社ミクシィ」のご協賛をいただき、年間チケット購入者(SOCIO)を対象とした『SOCIO DAY supported by XFLAG』を味の素スタジアムで開催。限定公開試合(45分×2本)や選手トークショーなどみなさまへの日頃の感謝を込めたイベントを実施しました。

オンライン交流イベント



ビデオWEB通話サービスを活用したオンラインイベント参加権付グッズを販売。グッズ購入者を対象に、選手と個別のオンライントーク&2ショット撮影会を実施。コロナ禍でリアルな場でのイベント開催が難しい中、オンラインでファン・サポーターと交流しました。

府中市との協働協定締結



府中市とスポーツ振興にとどまらず、健康福祉、産業振興、教育など様々な分野において相互の連携強化と、協働した取り組みの実施により、地域の一層の活性化を資するために改めて協定を締結し、様々な取り組みを実施しました。

新宿区との取り組み



新宿区との連携により、新宿区内のアルタビジョンに新型コロナウイルス感染防止の啓蒙映像および「TOKYO IS COMING BACK」や「FC東京×ブルーロック」スペシャルコラボムービーの映像の放映を実施いたしました。

渋谷区表敬訪問



渋谷区長谷部区長を表敬訪問し、2020 JリーグYBCルヴァンカップ優勝の報告および2021シーズンの意気込みをお伝えし、より一層の応援をお願いしてまいりました。

渋谷区との取り組み



渋谷区との連携により、渋谷駅周辺の街頭ビジョンに長友佑都選手が出演する「落書き防止」の啓蒙映像の放映及び、区内約500箇所に「落書き防止」啓蒙ポスターの掲出を行いました。教育委員会主催の渋谷区内の中学生を対象とした「シブヤクニック」には石川直宏CCが参加。渋谷区体育協会主催の「シブヤスポーツフェスティバル」にも参加。

あおあかドリル配布



子どもたちの「体力向上」や「運動に親しむ機会」の創出など生涯スポーツの基礎となる能力の運動能力の獲得に焦点を当てた「あおあかドリル(運動ドリル)」を製作し、都内103校の小学1年生約10,400人に配布。また、ドリルを活用した授業を実施しました。

オンライン小学校訪問



今年で14回目となる小学校訪問を昨年に引き続き、オンライン会議システムを活用して実施。都内小学校6校約830名の子どもたちとオンラインを介して交流を深めると同時に、選手から子どもたちに「夢や目標」を叶えるために大切なことを伝えました。

多摩少年院との交流



小平グランドでの職場体験を11月に1年半ぶりに実施することができました。当日は、グランドのライン引きのお手伝いや選手との対談を実施しました。

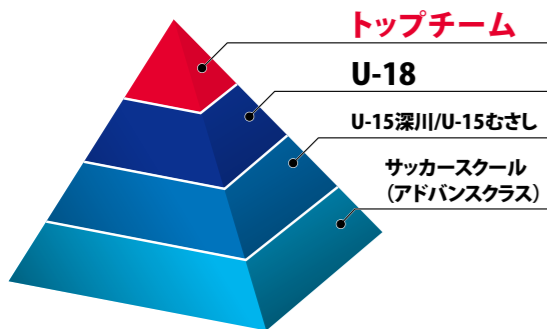
オンライン病院訪問



都立小児総合医療センターとの連携の一環として、今年で3回目となる病院訪問を実施しました。新型コロナウイルスの影響で今年も病院への訪問がかなわず、オンラインでの実施となりました。今年は2名の選手と石川直宏CCが少年と交流しました。

育成ビジョン

FC東京は、トップチームへの優秀な選手を輩出するために、勝者のメンタリティを兼ね備え自立した選手を育成し、攻守に支配するサッカースタイルを確立します。



選手育成コンセプト

- Speed** スピード
- Personality** 人間性
- Insight** 洞察力・判断力
- Race** 競争
- Independence** 自立
- Technique** テクニック

サッカースタイル

- Attack**
ボールと人が考えて動く、攻撃的パスサッカー
- Transition**
切り替え・ハードワーク
- Collective**
攻守にプレーが連続
運動したコレクティブなサッカー
- Possession**
ポゼッション
(ゴールを目指す・シュートで終わる)

FC.TOKYO アカデミー出身選手

※ 2021シーズン在籍選手



FC.TOKYO U-18



- 高円宮杯 JFA U-18サッカープレミアリーグ 2021 EAST 6位
- 高円宮杯 JFA U-18サッカーリーグ 2021東京1部 8位
- 第45回日本クラブユースサッカー選手権(U-18)大会 ベスト8

年代別日本代表



FC.TOKYO U-15



FC.TOKYO U-15 むさし

- 2021年度関東ユース(U-15)サッカーリーグ1部 2位
- 2021年度関東ユース(U-13)サッカーリーグ1部Bリーグ 2位(暫定)
※1/12時点で2試合未消化のため暫定順位となります。
- 第36回日本クラブユースサッカー選手権(U-15)大会 優勝
- 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会 ベスト16



FC.TOKYO U-15 深川

- 2021年度関東ユース(U-15)サッカーリーグ1部 6位
- 2021年度関東ユース(U-13)サッカーリーグ1部Aリーグ 6位(暫定)
※1/12時点で1試合未消化のため暫定順位となります。
- 高円宮杯 JFA 第33回全日本U-15サッカー選手権大会 ベスト32

サッカースクール・フットサルスクール

都内23箇所(スタッフ派遣校9校を含む)で行われている「サッカースクール・フットサルスクール」には、約4,000名の子どもたちが在籍しています。個人の技術・戦術面でのレベルアップはもちろん、自ら考え取り組む力や仲間と協力する力も育みます。



サッカー・フットサルを通じてスポーツの楽しさを伝え、老若男女問わず気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに寄与しています。各地域の行政・学校や団体とも連携・協力を図り、幅広い活動を行いました。

サッカーフェスティバル・サッカークリニック

東京ガス株式会社、株式会社大林組、株式会社ジュークにご協賛いただき、島しょ部を含めた都内全域で各種サッカーフェスティバルやサッカークリニックを開催しました。今年度も感染症対策を講じながら、小学生・女性・障がいのある方など様々な方を対象にサッカーの楽しさに触れることのできる機会を提供しました。

キャラバン隊・キッズ巡回

教育委員会と連携した「キャラバン隊」・東京都サッカー協会と連携した「キッズ巡回」・FC東京独自の「巡回サッカー教室」では、感染症対策を十分に講じた上で普及部コーチが学校・園を訪問し、サッカーの楽しさを伝えるだけでなく、自分で考え行動できるような働きかけをしています。子どもたちの自立心の成長が感じられる貴重な体験授業です。

あおぞらサッカースクール

一人でも多くの子どもたちがサッカーを通じて楽しく元気に育ってもらえるように、知的障がいのある子どもたちを対象にスクールやイベントを定期的・継続的に実施しています。調布市では毎月1回の「あおぞらサッカースクールin調布」を昨年に続き開催し、さらに発達障害に関する学会「第4回日本DCD学術集会」では登壇して活動発表を行いました。

女の子・女性向けのサッカー教室

女の子・女性がサッカーやフットサルを、気軽に始めることのできる場として「なでしこひろば」や「女性限定サッカー・フットサル教室」を、感染症対策を講じながら開催しています。また、スクールにガールズ・レディースクラスを設け、楽しみながらプレーを続けていける環境づくりに大切にしています。

おとなのサッカー・フットサル教室

大人を対象とした「おとなのサッカー・フットサル教室」は、「観るスポーツ」としてだけではなく実際にプレーをすることで、より交流や理解を深めてもらう活動です。今年度も参加者のみなさまにも感染症対策へご協力いただき、年齢や性別を問わずたくさんの方との出会い・再会の場となりました。

オンライン講習会・イベント

場所を問わず気軽に参加できるオンラインでのイベント・講習会を積極的に実施し、指導者のみなさまや保護者の方を対象とした講習会では活発な意見交換が行われました。他にも島しょ部のみならずとも交流の場が生まれるなど、コロナ禍で新たに生まれた取り組みを継続しています。

FC東京パーク府中

FC東京が運営するフットサル施設「FC東京パーク府中」。新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、スクール活動をはじめ各種サッカー・フットサルイベント、土日祝日にはFC東京普及部コーチによる親子サッカーやスキルアップ教室などのワンデイイベントを実施し、老若男女たくさんの方にご来場いただいています。

指定管理者

FC東京は杉並区上井草スポーツセンター、妙正寺体育館、永福体育館、小金井市総合体育館、栗山公園健康運動センターの指定管理者として、各施設の管理・運営を行っています。加えて、2021年10月には「杉並区松ノ木運動場」、「杉並区下高井戸運動場・区民集会所」の指定管理者に選定されました。サッカー・フットサル・ビーチサッカーといった教室事業をより一層普及させ、職場体験や地域への講師派遣など、多様な形でみなさまとの交流を継続しながら、地域社会に貢献していきます。

東京ガスバレーボール部を前身とし、1986年地域リーグ(東部)に初参戦。2003年「FC東京バレーボールチーム」へ移行。2009年V・チャレンジマッチ(入替戦)に勝利し、V・プレミアリーグ(当時)昇格。2018年に墨田区総合体育館をホームアリーナとし、V.LEAGUE DIVISION 1 (V1)に参戦中。



活動方針

1 バレーボールを通じた地域貢献

バレーボールを通じて青少年の健全な心身の育成および都民各層の健康や喜びづくりに寄与し、豊かなスポーツ文化の振興に貢献します。

2 バレーボールの普及と発展

バレーボールの競技人口拡大とレベルの向上を図り、生涯スポーツとしてバレーボールを楽しめる環境づくりに努めます。

3 自立した個人の集団の創造

常に勝利を目指す自立したトッププレイヤーの集まりであると同時に、社会人としてそれぞれが持つ仕事・責任を全うする「バレーボールと仕事を両立する集団」のロールモデルとなることを目指します。

2020-21シーズンの戦績

2020-21 V.LEAGUE DIVISION 1 MEN 順位表

順位	チーム名
1位	サントリーサンパース
2位	パナソニックパンサーズ
3位	ウルフドッグス名古屋
4位	ジェイテクトSTINGS
5位	東レアローズ
6位	JTサンダーズ広島
7位	堺ブレイザーズ
8位	FC東京
9位	VC長野トライデンツ
10位	大分三好ヴァイセアドラー

●令和2年度天皇杯・皇后杯全日本バレーボール選手権大会ベスト4



普及活動

バレーボール教室



FC東京バレーボールチームでは、「バレーボールを楽しむ、もっと好きになる」「なににごにもチャレンジする」をコンセプトに、FC東京バレーボールチームの選手たちによるバレーボール教室を2002年から継続して実施。基本プレーを中心に、子どもたちの世代ごとの発育・発達に合わせた技術指導を行っています。2020年度も東京都内の小・中学生を対象として開催。一緒に汗を流し、バレーボールの面白さ、楽しさ、すごさを伝えました。また18歳以上の女性が対象の「駒沢バレーボールコミュニティ」、小・中学生を対象とした「上井草バレーボールスクール」、学校の授業の中でバレーボールを楽しむ「小学校訪問」など、普及専門スタッフを中心としたレッスンも定期的に開催。その他、各チームの練習場を訪れて実地指導を行う「出張指導」も積極的に展開しています。また、ホームアリーナでもある墨田区総合体育館周辺の清掃活動へ参加するなど、地域の一員としての活動も行っています。

清掃活動



練習場

TG深川体育館
〒135-0003 東京都江東区猿江2-15-10



「東京ドロンパ」

1998年10月1日、港区麻布狸穴町(まみあなちょう)で生まれる。六本木と東京タワーのほぼ真ん中に位置する狸穴町、いわゆる生粋の都会っ子である。

遊び場はもちろん噴水の素敵な狸穴公園。知らぬ間にパッと現れ、ドロンといなくなることから、いつしか仲間から「東京ドロンパ」と呼ばれるようになった。東京タワーのそばに棲んでいるドロンパだから、「東京ドロンパ」というわけである。

狸の世界では誰もが認める東京ファンである。そんな彼にオフィシャルマスコット招聘のオファーが届き、チームマスコットとなった。

2021シーズンはコロナ禍においてもオンラインだけではなく、感染症対策を講じたうえで実際にファン・サポーターと触れ合う機会を設けた。



クラブスポンサー

TOKYO GAS 三菱商事 MITSUI & CO. 清水建設

きらぼし銀行 TOKYO MX XFLAG

NEOS JFE 日本郵船 EURO SPORTS INPEX

ENEOS KIRIN 丸田工業 丸田工業 MARUTONE MALAYSIA LNG

SHINRYO G-SHOCK TOMAS

その他多数の企業ロゴが掲載されています。